

エコバスリフォーム®とは？

既存の浴室に直接塗装を行う、弊社独自の塗装によるリフォーム工法です。
浴槽以外の場所にも塗装することができるので、壁や床にも塗装すれば、統一感のある空間を演出することができます。

※『エコバスリフォーム』は「(株)バスシステムデザイン研究所」の登録商標です。

艶のあるコーティング塗装で、生まれ変わる。
つるりとした仕上がりで、汚れの付着しにくい浴室に仕上がります。



施工の流れ

① 機器の取り外し、下地の補修（1日目）



塗装を行うための下準備を行います。
塗装の妨げになる、水栓、ドア等を取り外し、取り外せないものは汚れないように丁寧に養生します。
次に、塗料がきちんと基材に塗着するように、研磨をしながら汚れを落としていきます。コーキング（目地材）や石けんカス等の汚れを水と手で、時には薬剤や工具も使って除去していきます。既存の下地が傷んでいる

場合は、補修し綺麗に塗着するよう下地調整を行います。
つるりと平滑な仕上がりになるよう、ひび割れ等があれば、この時点で塞いで平滑にします。
最後に、塗装作業時に匂いやミストの拡散を防いだり、塗装したくない箇所を隠すために養生シートやテープで養生を行います。
これで準備は完了です。

② 吹付塗装（1日目～2日目）



いよいよ、吹付塗装を行います。
浴室専門の塗装職人により、丁寧に、均一に仕上がるよう吹付塗装を行います。
吹き付ける作業の性質上発生する塗料の飛沫と匂いを防ぐため、防護服にマスク姿という全身重装備で行う繊細な作業は、正に職人技！
作業時は排気ダクトを使用した強制排気を行い、臭いの広がりを抑えます。

作業終了後、ほこり等が付着しないよう、浴室内を養生で密閉し、塗料を乾燥させます。

※ホーロー浴槽の場合、表面がガラス質のため、ベースコート（エポキシ系）とトップコート（ウレタン系）の2度塗りとなり、都度養生時間が必要となります。

③ 仕上げ処理、機器の設置（2日目～3日目）



硬化したら、最後の仕上げです。
塗装面を工具や手作業で、より平滑になるよう磨き上げていきます。
ポリッシングという、よりツヤを引き出す磨きを行い、ほんの僅かなムラもなく平滑に仕上げることで、より浴槽はつややかに輝きます。
浴槽がツツツに仕上がれば、目地にコーキング処理やパッキンの取付を行い、外した

機器を取り付けて完成です！

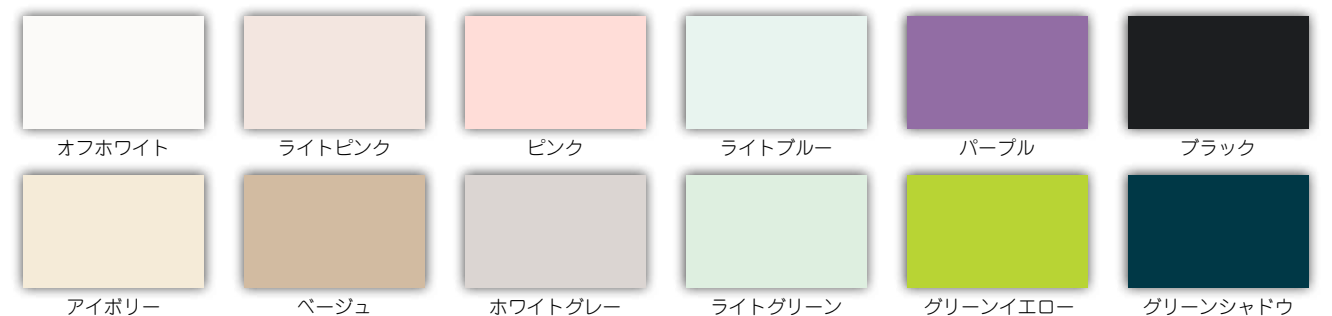
※塗膜が完全な強度を発揮するまで、浴槽のお湯張りをご遠慮ください。（施工後1～3日間）
※硬化期間は季節により異なります。詳しくはお問合せください。

※浴室の仕様によって、作業日数は前後する場合がございます。

仕様

使用塗料：2液型アクリルポリウレタン樹脂塗料
施工方式：現場吹付塗装

【カラーバリエーション】



※ その他特注カラーも承ります。お気軽にご相談下さい。